出入国管理及び難民認定法施行規則の一部改正に関する意見募集結果について

第1 意見募集期間

平成18年3月22日(水)～平成18年4月21日(金)

第2 有効意見数

2件(匿名により有効意見数として計上しなかった1件を除く。)

第3 有効意見の概要及び当省の考え方

提出された御意見は、提出資料に係る従来への運用についての意見及び審査が長期にわたる場合の理由の明確化等に関するものであり、いずれも今回の意見募集の対象である施行規則の改正内容に直接関係ある御意見ではありませんが、今後の参考とさせていただき、適切な運用に努めてまいりたいと考えております。

第4 その他

意見募集別添1への「法務省令案(要綱)」では、在留期間更新許可申請の場合(2の(2)のイ)においても、「契約機関が過去3年間に締結した興行契約に基づいて興行の在留資格をもって在留する外国人に対して支払義務を負う報酬の全額を支払っていることを証する文書」の提出を求めることとしていましたが、省令に規定して一律に提出を必要とすることとはせず、必要に応じ個別に求めることとする方向で考えています。この点を含め、更に検討を尽くして、最終的な決定をいたします。